

インストールマニュアル

ALPHACAM 2025

Authorised Hexagon reseller of:
ALPHACAM



更新日: 2025/11/25

目次

必要システム構成	2
要求仕様	2
オペレーティングシステム (OS)	2
注意点	2
概要	3
インストールの流れ	3
ALPHACAM のインストール	4
前準備	4
ALPHACAM キータイプ	4
ALPHACAM インストール用 USB について	5
インストールの開始	6
インストーラの起動	6
インストーラでの操作	6
USB キードライバーのインストール	10
ALPHACAM の起動	12
スタンドアロンライセンスのインストール	13
ライセンスの取得・更新	13
スタンドアロンライセンスの取得・更新	13
ネットワークライセンスのインストール	19
ライセンスサーバーのセットアップ	19
ライセンスのインストール	20
方法 1 - WlmAdmin.exe を使う	20
方法 2 - ライセンスマネージャを使う	20
クライアント PC のネットワークライセンス環境設定	22
クライアント PC の環境設定	22
重要事項	24

必要システム構成

要求仕様

- ・ 64 ビット 2GHz 以上の Intel Xeon, Intel Core(第 8 世代以降), AMD Ryzen(第 3 世代以降)の CPU を推奨します
- ・ RAM 8GB を必要とします。バックグラウンド処理やマルチスレッド対応のため、16 GB 以上を推奨します
- ・ WHQL 認証で OpenGL3.3 のサポート。NVIDIA Quadro シリーズ, NVIDIA RTX シリーズ(Ampere, Ada Lovelace, Pro Blackwell) または AMD RadeonPro シリーズ (メモリ 8GB 以上を推奨)
- ・ ※ NVIDIA Geforce シリーズはゲーミング用グラフィックボードであるため非推奨
- ・ 10GB 以上のディスク空き容量(250GB 以上の SSD 推奨)
- ・ 23.8 インチ Full HD モニター 推奨解像度:1920×1080 以上(最小解像度:17 インチ 1280×1024)
- ・ 2 ボタン Windows 互換マウス(ホイール付 2 ボタンマウス推奨)
- ・ スペースマウス/スペースボール(オプション)
- ・ ネットワークカード(ネットワークライセンスに対応するために TCP/IP が必要)
- ・ Microsoft Edge、Google Chrome、または同等のウェブブラウザ
- ・ ライセンスアクティベーションおよび更新のためのインターネット接続環境
- ・ ALPHACAM セキュリティキーのための USB ポート(キーレスライセンス以外の場合)

オペレーティングシステム(OS)

対応 OS は以下です。

- ・ Microsoft Windows 11 Professional , Enterprise 64 ビット
- ・ ※ Microsoft Windows 10 Professional , Enterprise 64 ビット
Windows 10 は 2025/10 で Microsoft によるサポートが終了したため推奨しません。
インストールは可能ですが、インストール時に警告メッセージが表示されます。

注) Microsoft.NET Framework 4.7.2 以上が必要です

最新の Windows アップデートが行われているか確認してください

注意点

- ・ 対象 OS の最新サービスパックをインストールすることを推奨します
- ・ ALPHACAM は 64 ビット版しかありません
- ・ ALPHACAM は Home 版にインストールは可能ですが、Home に限定された内容での不具合対応は保証できないため推奨しません
- ・ Sentinel RMS ライセンスマネージャ(ライセンスサーバー)は、Windows10 および最新リリースまでの Windows Server でシステムサービスとして実行されます。Sentinel RMS ネットワークライセンスはコンピュータ ID キーにロックされている場合、仮想サーバーにインストールできます。Sentinel RMS ライセンスマネージャは Windows7 および Windows8.1 にインストールできますが、これらのオペレーティングシステムは Microsoft によってサポートされなくなったため推奨しません。スタンドアロン Sentinel RMS ライセンスは、仮想サーバーで使用するためにコンピュータ ID USB キーに対してロックすることはできません。
- ・ これまでネットワークライセンスをご使用になっていたお客様は、クライアントで 2018R2 以降のライセンスの認識ができない可能性があります。その場合はライセンスサーバーをインストールしてバージョンアップを行ってください。

※ Windows は、米国 Microsoft Corporation およびその他の国における登録商標です

概要

このドキュメントは、ステップに沿った手順と ALPHACAM ソフトウェアおよびソフトウェアライセンスをインストールに関する情報を記載しています。

インストールの流れ

STEP 1

ソフトウェアのインストール

ALPHACAM 2025 をコンピュータにインストールします。

STEP 2

ライセンスのインストール

ご契約頂いたライセンスタイプ(スタンドアロン又はネットワーク)によってライセンスのインストール方法が異なります。

ライセンスタイプをご確認の上、インストールを実行してください。

- スタンドアロンライセンスにてご契約の場合 → P13～ を参照
- ネットワークライセンスにてご契約の場合 → P19～ を参照

STEP 3

クライアント PC のネットワークライセンス環境設定

ネットワークライセンスを使用する場合のみ、クライアント PC の環境設定が必要です。
スタンドアロンライセンスを使用する場合、この操作は不要です。

ALPHACAM のインストール

前準備

ALPHACAM をインストールする前に、この手順書を一読してください。

インストール前に、使用中のアプリケーションを全て終了してください。

アンチウィルスソフトウェアが実行されているとインストールに失敗することがあります

ログインユーザーが管理者権限を持っていないとインストールに失敗することがあります

WindowsUpdate を全て完了させてください

USB キーをお持ちのお客様は、キーを取り付けしないでください

ALPHACAM キータイプ

ALPHACAM2022.1 以降のバージョンを新規購入された場合、USB キーはありません(キーレスライセンス)。

なお以下の USB キーで既に ALPHACAM をご使用のお客様は、USB キーを継続してご使用になれます。



既存のお客様が所有されているスタンドアロン・ネットワーク共用 USB キー(要ドライバーインストール)

注記

キーレスライセンスにおけるライセンス認証は PC 単位であるため、認証済みの PC から別の PC にライセンスを入れ替えて使用する場合は、旧 PC にてライセンスの取り消しを行ってから新 PC にてライセンスの認証を行う必要があります。旧 PC が故障・紛失等によってライセンスの取り消しが出来ない場合を弊社へご連絡ください。

ライセンスの取り消し方法については弊社 HP の [ALPHACAM 日本公式サイト](https://alphacam.jp)(<https://alphacam.jp>)をご確認ください。

ALPHACAM インストール用 USB について

弊社からご購入いただいた場合に送付する ALPHACAM インストール USB 内の各フォルダ内容は以下の通りです。

名前	更新日時	種類	サイズ
AlphacamArtデータ	2025/01/14 13:13	ファイル フォルダー	
custom_files	2025/10/24 11:09	ファイル フォルダー	
ExtraAdd-Ins	2025/11/10 10:21	ファイル フォルダー	
Utilities(Network License)	2025/11/10 10:17	ファイル フォルダー	
ライセンスに関する資料 & 書類	2025/04/15 14:18	ファイル フォルダー	
ALPHACAM2025.exe	2025/11/07 0:24	アプリケーション	3,474 KB
ALPHACAM2025-1.bin	2025/11/07 0:25	BIN ファイル	2,047,320 KB
ALPHACAM2025-2.bin	2025/11/07 0:26	BIN ファイル	1,477,667 KB
TeamViewerQS.exe	2025/09/26 15:26	アプリケーション	32,638 KB
TeamViewerを使用してiPhoneのカメラをライコ...	2019/04/03 15:20	Adobe Acroba 文書	818 KB
ライセンス認証手順書.pdf	2025/09/10 14:07	Adobe Acroba 文書	475 KB
新バージョン資料の閲覧およびダウンロードについ...	2025/09/19 15:02	Adobe Acroba 文書	190 KB

- AlphacamArt データ** – AlphacamArt のサンプルデータ各種が保存されています
 ※AlphacamArt は有償オプションです、ライセンスを購入されていない場合はご使用になれません
- Custom_files** – 弊社開発の各種コマンド、新機能紹介・日本語ヘルプ等が入っています
- ExtraAdd-Ins** – AlquaCUT などのオプションや海外機械用のセットアップなど様々な ALPHACAM 製品が入っています(有償オプション、無償オプションを含む)
- Utilities(Network License)** – ライセンスサーバーのセットアップや USB ライセンスキーのドライバー等が入っています
- ライセンスに関する資料 & 書類** – 手動でライセンス認証を取り消す場合の資料および、PC の故障・紛失・盗難時におけるライセンス認証取り消しの手続き書類等が入っています
- ALPHACAM20XX.exe** – ALPHACAM 本体のセットアップです
- TeamViewerQS.exe** – リモートサポート用の外部ソフト(無償)を起動します。使用中の PC のリモート用 ID とパスワードが表示されるので、リモートサポートを希望される場合は弊社サポートへご連絡ください。
- ライセンス認証手順書** – ライセンス認証の手順書(簡易版)を開きます
- 新バージョン資料の閲覧およびダウンロードについて** – 弊社 HP から各種製品カタログ・新機能紹介・インストール手順書等の PDF 資料を WEB 閲覧およびダウンロードできます

インストールの開始

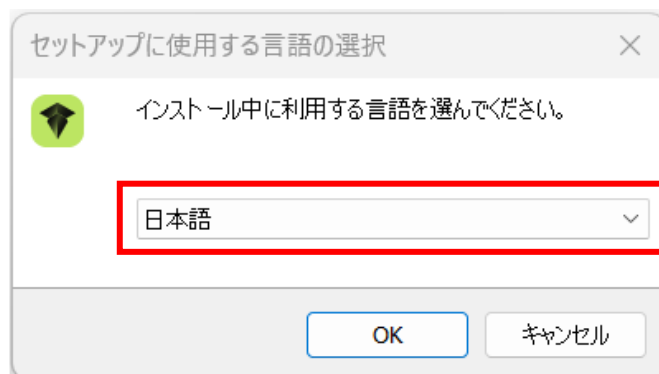
インストーラの起動

ALPHACAM インストール USB を PC の USB ポートに挿入してください。USB からはインストーラの自動起動は行われません。エクスプローラで開き、**ALPHACAM 2025.exe** を右クリック→**管理者として実行**を選択してください。

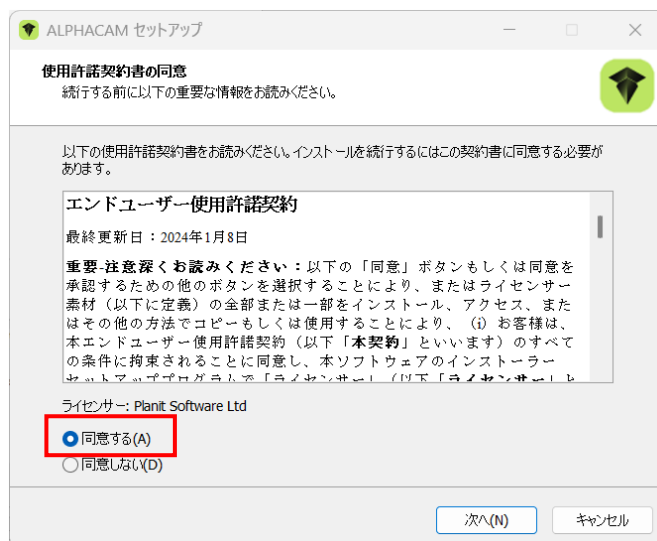


インストーラでの操作

インストール中に使用する言語および ALPHACAM の言語を選択し、**OK** をクリックしてください。



使用許諾契約書に同意後、次へをクリックしてください。

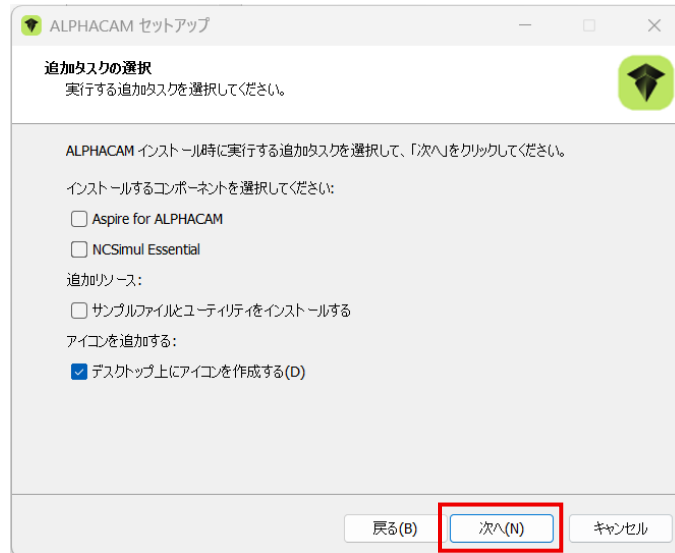


HEXAGON カスタマーエクスペリエンス向上プログラムへの参加を設定します。
この設定はインストール後にも ALPHACAM 内にて変更可能で参加は任意です。設定後に次へをクリックしてください。



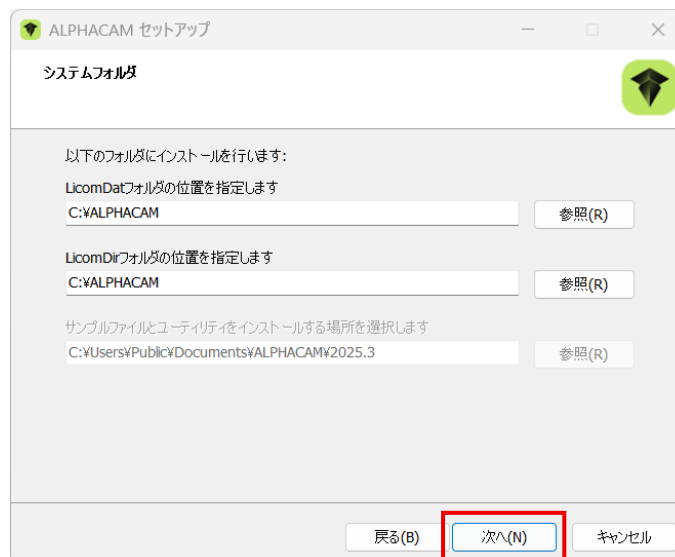
必要に応じて追加でインストールする項目を選択し、**次へ**をクリックしてください。

- **Aspire for ALPHACAM** — 2D 図面から 3D モデリングを行うオプションの有償 CAD
- **NCSimul Essential** — ALPHACAM で作成した工程の切削精度の確認に使用する無償シミュレータ
- **サンプルファイルとユーティリティをインストールする** — サンプル図面・サンプルデータや、各開発環境における API 等を指定したフォルダにインストールします
- **デスクトップ上にアイコンを作成する** — PC のデスクトップ上に ALPHACAM のショートカットを作成します



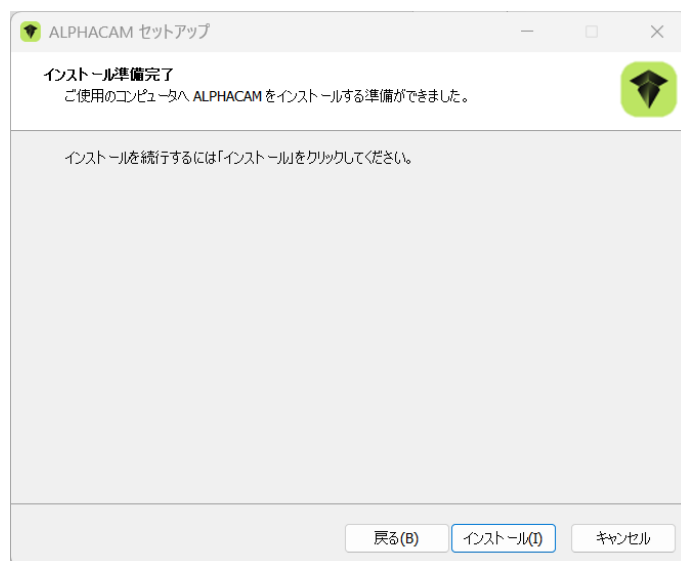
続けて工具データや図面データ等が保存される **LICOMDAT** および **LICOMDIR** フォルダの作成先を指定します。デフォルトは C ドライブ直下に作成される ALPHACAM フォルダ内 (例: **C:\ALPHACAM\LICOMDAT**) にそれぞれ作成されます。**サンプルファイルとユーティリティをインストールする**を有効にした場合、インストール先のフォルダを指定します。前バージョンの ALPHACAM がインストールされている場合は、既存の設定を参照します。

初期設定先は PC 上またはネットワーク上、どこにでも変更することができます。他の場所を設定する場合は **参照** ボタンをクリックし指定してください。特に指定がない場合はデフォルトのまま**次へ**をクリックしてください。

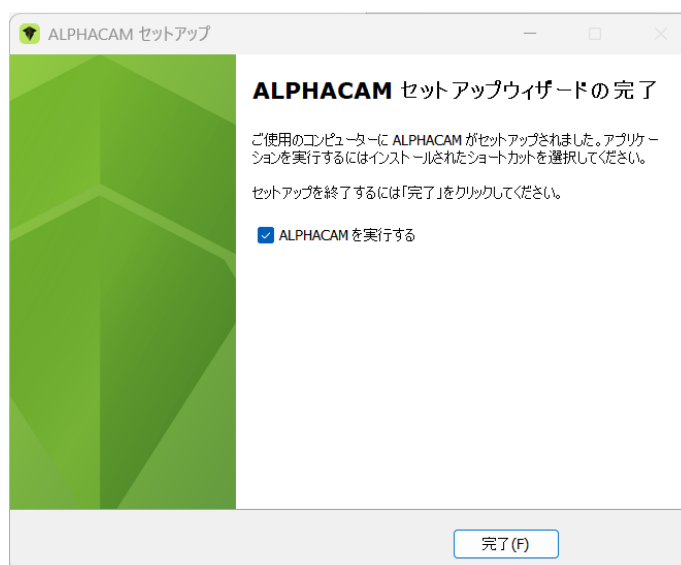


重要なデータの破損・損失を防止するために LICOMDAT と LICOMDIR フォルダは定期的にバックアップしてください。

インストールをクリックします。



インストール完了後、**ALPHACAM を実行する**を有効にして完了をクリックすると自動で起動します。すでに旧バージョンの ALPHACAM をインストールしてある場合はライセンスの認証が必要ないため、そのまま起動できます。PC に新規インストールである場合は **ALPHACAM を実行する**無効にして後述のライセンス認証を行ってください。



(注記: インストール完了後、PC の再起動を促された場合は再起動を行ってください)

USB キードライバーのインストール

キーレスライセンスの方はこの項目を飛ばし、次項の「ALPHACAMの起動」に進んでください。

※ **ALPHACAM2022.1 以降のバージョンを新規購入された場合**はキーレスライセンスです



キー有りライセンスをご使用で、以下の条件どちらかに該当する場合は USB キーのドライバーをインストールしてください。

- ・USB キーを挿しても点灯しない、点灯が継続しない場合
- ・これまで ALPHACAM をインストールしたことのない PC にインストールした場合

・USB キードライバーのインストール方法



ドライバーをインストールする際は USB キーを取り外してください。

インストール後に PC を再起動する場合がありますので、事前に他アプリを終了しておいてください。

インストール USB 内の以下のファイルを起動してください。

USB:¥Utilities(Network License)¥Sentinel System Driver¥Sentinel System Driver Installer 7.6.0.exe

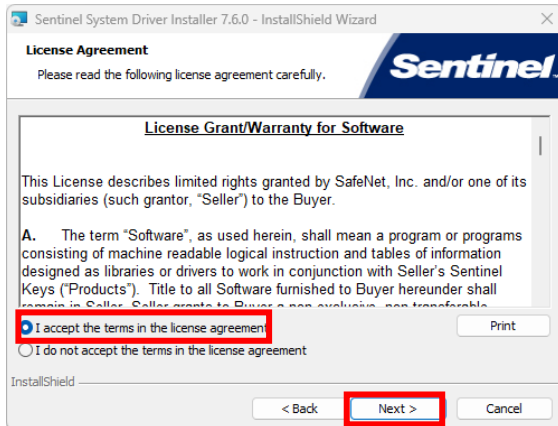
名前	更新日時
License Manager Installation	2025/11/10 10:17
RegisterAcamDLLs	2025/11/10 10:17
Sentinel System Driver	2025/11/06 17:03
Install M.bst	2025/11/04 15:01
名前	更新日時
Sentinel System Driver Installer 7.6.0.exe	2025/07/23 23:41

Next をクリックします

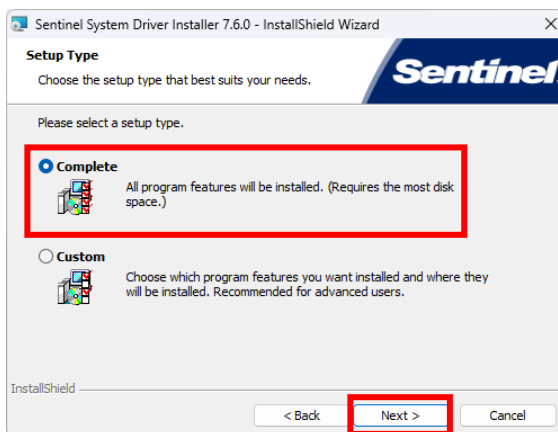


使用許諾が表示されるので「I accept...」にチェックを入れ、**Next** をクリックします。

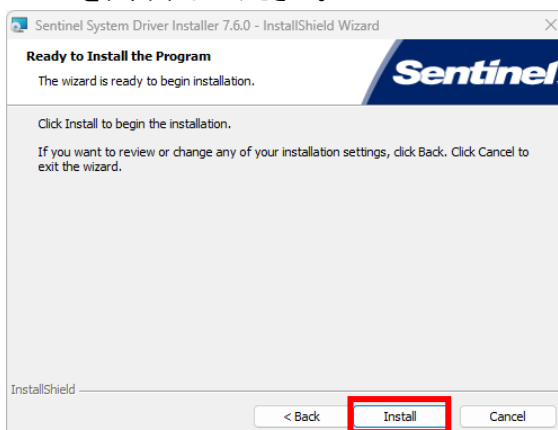
※すでにドライバーがインストールされている場合は使用許諾が表示されませんので、以降の手順を続行してください。



どちらか片方の画面が表示されます。 **Complete** または **Modify** をチェックし **Next** をクリックしてください。



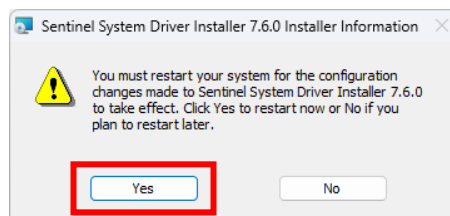
Install をクリックしてください。



以下の画面が表示されるとドライバーのインストールは完了です、**Finish** をクリックしウィンドウを閉じてください。

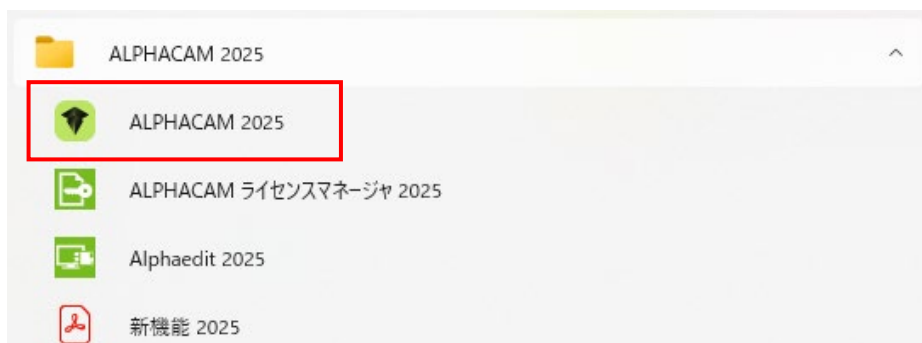


以下のウィンドウが表示された場合は
PC の再起動が必要です。**Yes** をクリック
し、PC を再起動しインストールを完了して
ください。



ALPHACAM の起動

インストールウィザード完了後（必要に応じて再起動後）Windows スタートメニューに **ALPHACAM 2025** フォルダが作成されます。ALPHACAM の起動はライセンスのインストール後、デスクトップのショートカットもしくは Windows スタートメニューから行ってください。



スタンドアロンライセンスのインストール

ライセンスの取得・更新



スタンドアロンライセンスはインターネットにて取得できます。インターネットが利用できない場合は、P15の注記を参照してください



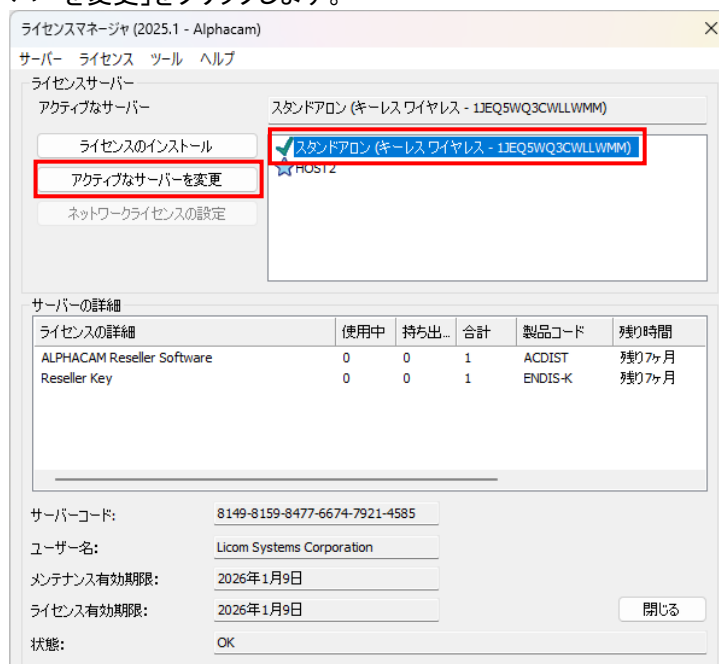
ライセンスを取得するには、予め PC に ALPHACAM をインストールしてください

スタンドアロンライセンスの取得・更新

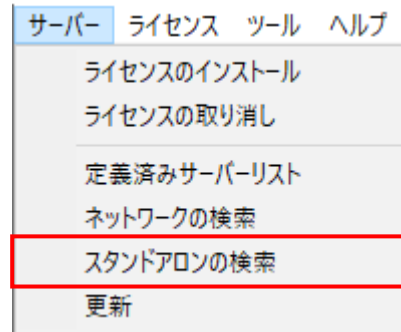
1. キーをお持ちの場合は USB キーを挿入してください。キーレスライセンスの場合は次に進みます。
2. Windows のスタートからライセンスマネージャを起動してください。



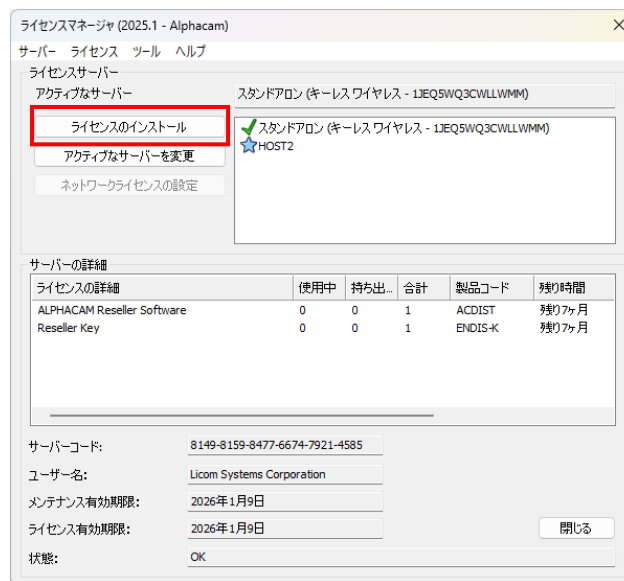
3. キーレスライセンスでは**スタンドアロン(キーレス ワイヤレス - *****)**または**スタンドアロン(キーレス イーサネット - *****)**と表示された項目をクリックします。両方表示された場合は**ワイヤレス**を選択してください。USB キーをご使用の場合は**スタンドアロン(コンピュータ ID キー *****)**と表示された項目をクリックします。次に「アクティブなサーバーを変更」をクリックします。



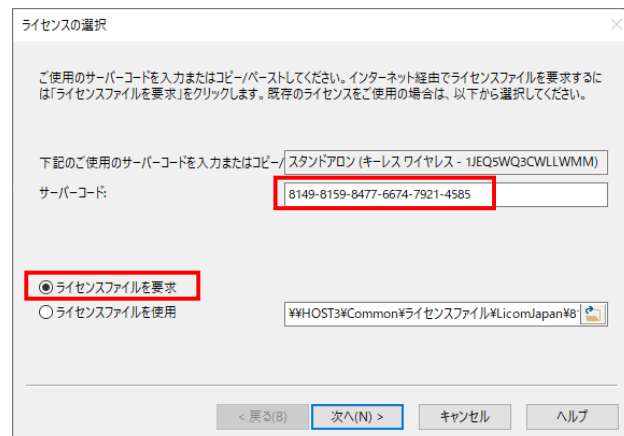
キーが表示されない場合は、サーバーメニューの「スタンドアロンの検索」をクリックします。



4. ライセンスマネージャ内のライセンスのインストールボタンをクリックしてください。



5. ライコムシステムズから通知されたサーバーコードを入力してください。
弊社から ALPHACAM インストール USB を入手されている場合、USB 内にライセンスファイルがあります
ライセンスファイル名は『1234-4567-1234-4567-1234-4567.class』などで、拡張子を除いたファイル名が
サーバーコードです。
6. PC がインターネットに接続されている場合はライセンスファイルを要求を選択し、次へをクリックしてください。



7. サーバーコードを確認し、E メールアドレスを入力してください(任意) 次へをクリックしてください。

ライセンスのアクティベーション

ライセンスを有効にするには、以下の情報が正しいことを確認してください。インターネットに接続している場合は、[次へ] ボタンを使用してライセンスファイルを送信し、ダウンロードします。それ以外の場合は、ライセンスファイルの取得に關して「インターネット接続なし」の方法を実行してください。

下記のご使用のサーバーコードを入力またはコピー/スタンダード (キーレスワイヤレス - 1JEQ5WQ3CWLLWMM)

サーバーコード: 8149-8159-8477-6674-7921-4585

ロックコード: 14-*1JEQ5WQ3CWLLWMM

リカバリーコード: 1010-*1L87MYH4XDPM7RW

Eメールアドレス(任意):

インターネット接続なし

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル ヘルプ

注記: インターネットが利用できない場合

インターネットに接続していない PC をご使用の場合は、PC の任意のフォルダにライセンスファイルをコピーし、前頁 6 においてライセンスファイルを使用を選択後に下記方法を実行してください。

1. インターネット接続なし ボタンをクリックしてください

ライセンスのアクティベーション

ライセンスを有効にするには、以下の情報が正しいことを確認してください。インターネットに接続している場合は、[次へ] ボタンを使用してライセンスファイルを送信し、ダウンロードします。それ以外の場合は、ライセンスファイルの取得に關して「インターネット接続なし」の方法を実行してください。

下記のご使用のサーバーコードを入力またはコピー/スタンダード (キーレスワイヤレス - 1JEQ5WQ3CWLLWMM)

サーバーコード: 8149-8159-8477-6674-7921-4585

ロックコード: 14-*1JEQ5WQ3CWLLWMM

リカバリーコード: 1010-*1L87MYH4XDPM7RW

Eメールアドレス(任意):

インターネット接続なし

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル ヘルプ

2. メモ帳が立ち上がり、使用中のキーレスまたはキー(dongle)のサーバーコード、ロックコードが表示されます

```

LicenseDetails.txt - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
*****
CLS Licensing
License Activation - Manual Procedure
Version 8.0 March 2019
*****
IMPORTANT INFORMATION
Your Servercode is: XXXX-XXXX-XXXX-XXXX-XXXX-XXXX
Your Lock Code is: 14-*XXXXXXYYZZZZXXXX
    
```

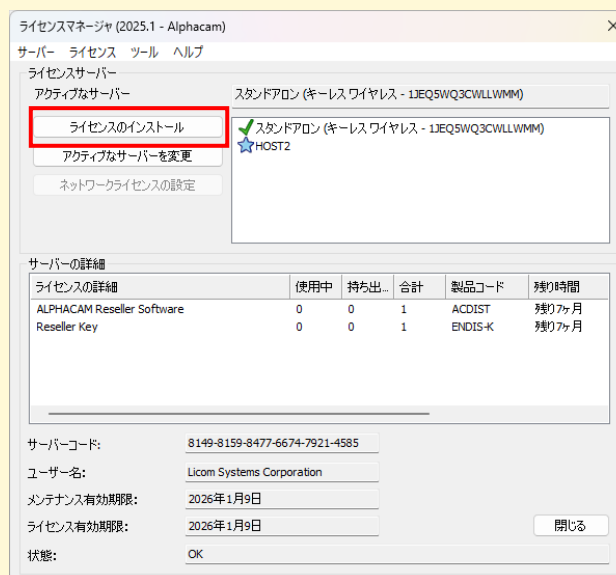
ロックコードはキーレスでは 14、キー有りは 100 または 80 から始まる番号が表示されます。

3. このテキストの内容(サーバーコード・ロックコード)をインターネット環境がある PC にて E メールを送信頂くか、インターネット環境がない場合はプリントアウトし FAX を送信ください

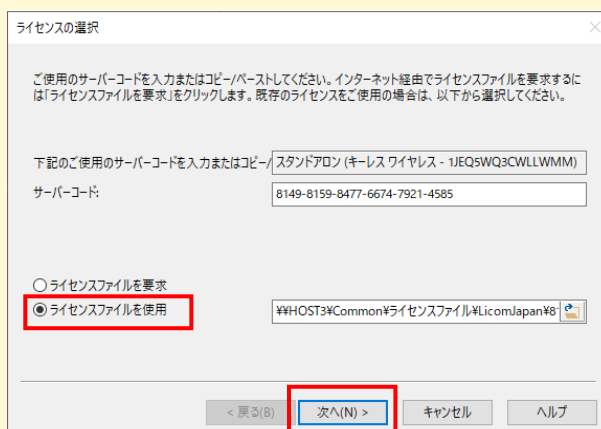
E-mail: support@licom.co.jp FAX: (076)439-0668

弊社から ALPHACAM 開発元へ連絡を行い、該当 PC にてライセンスを使用可能な状態にします。作業完了後、弊社から通知を行いますのでその後に次頁の操作を行ってください。

4. Windows のスタートからライセンスマネージャを選択してください
5. ライセンスのインストールボタンをクリックしてください



6. ライセンスファイルを使用を選択し、ライセンスファイルを指定して次へをクリックしてください



8. 次へ をクリックします。

ライセンスインストールの確認

以下に示されたライセンスに変更しますか？

下記のご使用のサーバーコードを入力またはコピー

サーバーコード:

ロックコード:

リカバリーコード:

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル ヘルプ

9. 成功すると、以下のメッセージが表示されます。

ライセンスインストールの確認

ライセンスのインストールに成功しました

< 戻る(B) **完了**



ライセンスのインストールに失敗した場合

USB キーを使用したライセンスインストール失敗の多くの原因はキーが認識されないことにあります（キーレスライセンスではこの項目は無関係です）USB キーが認識されている場合、黄緑色の USB キーではライセンスマネージャの画面で以下のようにロックコードが表示されます。このように表示されないときは、USB キーが認識されていません。

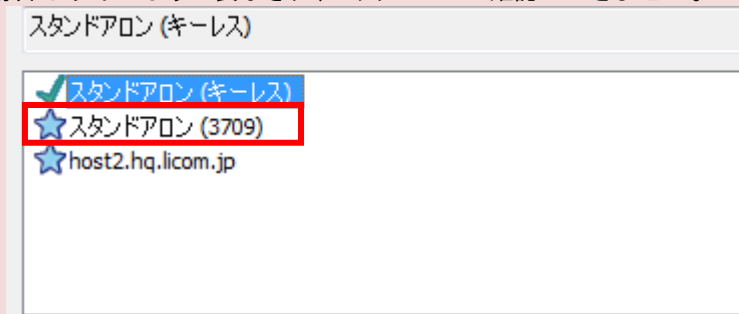
スタンドアロン (キーレス)

スタンドアロン (キーレス)

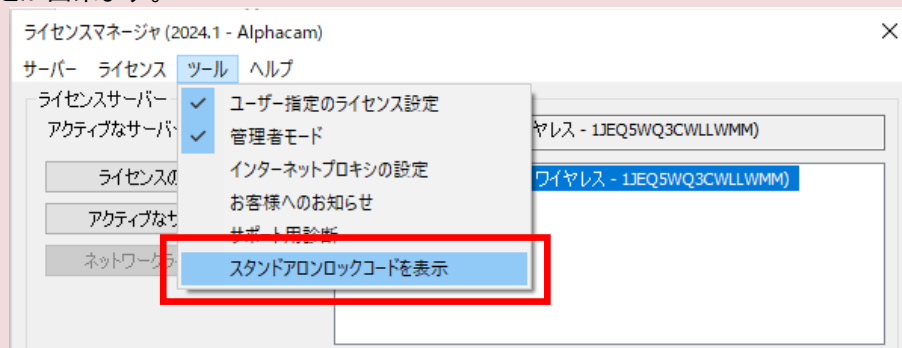
★ スタンドアロン (Vero key 16RLRCCVD8C2WBR)

★ host2.hq.licom.jp

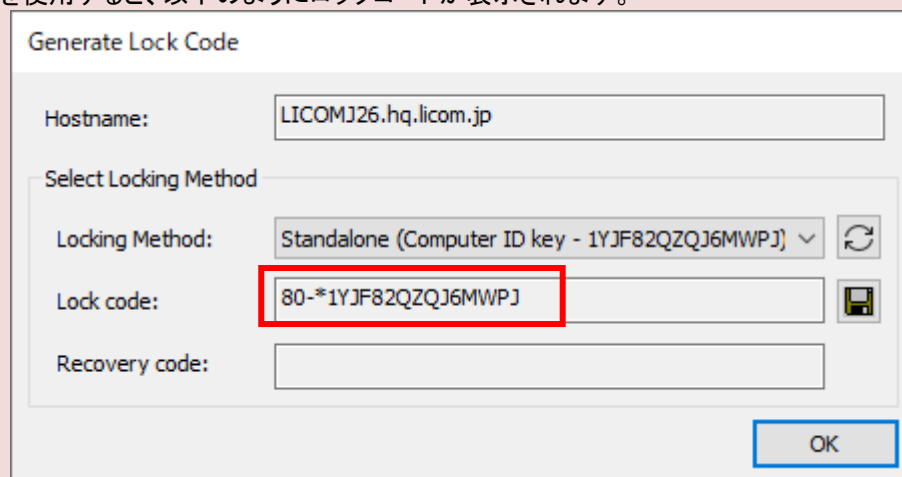
古い USB キーの場合は以下のように表示され、ロックコードの確認ができません。



この場合はライセンスマネージャのツール | スタンドアロンロックコードを表示 からロックコードを確認することが出来ます。



このツールを使用すると、以下のようにロックコードが表示されます。



キーのロックコードが表示されない場合はドライバーをインストールします。

インストール USB 内の以下のファイルを起動してください。

USB:¥Utilities(Network License)¥Sentinel System Driver¥Sentinel System Driver Installer
7.6.0.exe

ネットワークライセンスのインストール

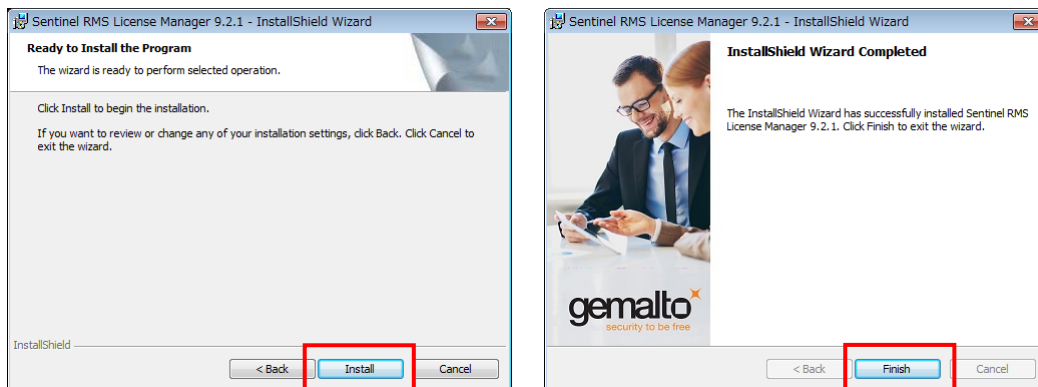
ライセンスサーバーのセットアップ

ネットワークライセンスを起動させるには、事前に Sentinel License Manager をネットワークサーバーPC にインストールしておく必要があります。下記ステップに従い操作してください。ライセンスサーバーをインストールする PC は必ずしもサーバーOS の必要はありませんが、ALPHACAM を使用するときには動作している必要があります。

1. ALPHACAM インストール USB を挿入し、以下のセットアップをクリックして実行してください。
USB:\Utilities(Network License)\Sentinel System Driver\License Manager Installation\setup.exe

セットアップウィザードが開始するので、指示に従ってライセンスサーバーのインストールをおこなってください。





ライセンスのインストール



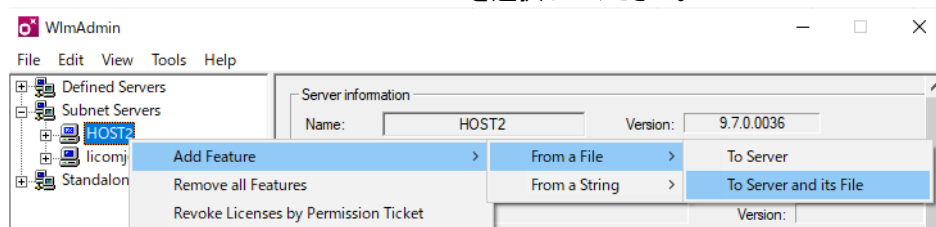
キーをご使用の場合、サーバーに挿入されているか確認してください。

ライセンスサーバーにライセンスをインストールする方法は次の 2 通りあります。

- [方法 1](#) – WlmAdmin.exe を使う（ALPHACAM をサーバー PC にインストールしている場合）
- [方法 2](#) – ライセンスマネージャを使う

方法1 – WlmAdmin.exe を使う

1. ALPHACAM インストール先の次のフォルダから実行します。
C:\Program Files\Hexagon\ALPHACAM 20XX\CLS\Utilities\Administer and Monitor\WlmAdmin.exe
2. ダイアログが開いたら **Subnet Servers** の下からライセンスサーバーを選択してください。右クリックをし、**Add Features > From a File > To Server and its File** を選択してください。



注意: 製品ライセンスは Sentinel RMS™ のデータを参照しています

3. 保存したライセンスファイル確認して、**OK** をクリックしてください。

各ライセンスの確認ダイアログが表示されるので **OK** をクリックしてください。

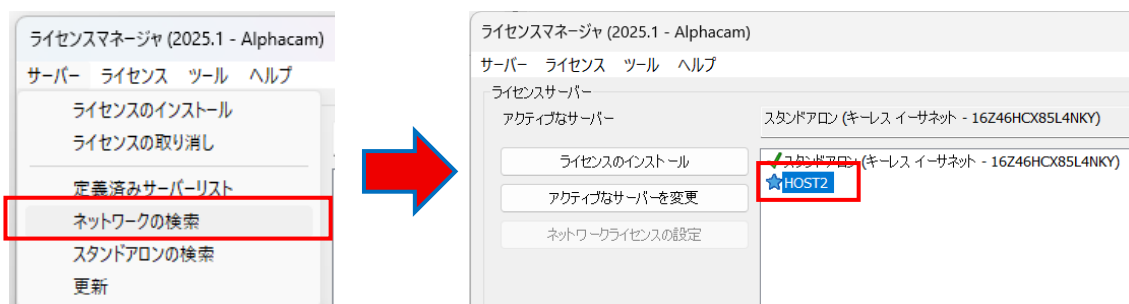
方法2 – ライセンスマネージャを使う

サーバーかクライアント PC（Administrator Model が有効な）にインストールされたライセンスマネージャからライセンスをインストールできます。

1. Windows のスタートからライセンスマネージャを起動します。



2. サーバー メニューの**ネットワークの検索**をクリックし、Sentinel RMS サーバー一覧を表示してください。希望のアクティブサーバーがリスト上に表示されたことを確認してください。接続したいサーバーを選択し、**アクティブなサーバーを変更**をクリックしてください。



3. **ライセンスのインストール** ボタンをクリックしてください。
4. 表示されたダイアログにはインターネット経由でライセンスファイルを要求するか、すでにダウンロードしたかメールで受け取ったファイルを使用する選択オプションがあります。

インターネット経由でライセンスファイルを要求する

1. サーバーコードを入力（タイプ入力かコピーペースト）し、**次へ**をクリックしてください
2. **ライセンスファイルを使用**をクリックし、インターネット経由で Hexagon サーバーからライセンスファイルを要求します
3. 確認ダイアログで、詳細が正しく表示されているかを確認し、**次へ**をクリックしてください

納入したライセンスファイルをインストールする

1. サーバーコードを入力（タイプかコピーとペースト）し、**次へ**をクリックしてください
2. **ライセンスファイルを使用**をクリックしてください
3. ライセンスファイルを選択します（ライセンスファイルは <servercode>.clss, と名前が付いています。1234-4567-1234-4567-1234-4567.clss など）
4. **次へ**をクリックしてください
5. **完了**をクリックし、インストールを終了してください

ライセンスはインストールされ、使用する準備ができました。

サーバー側のライセンスのインストールが完了しました。続けて [クライアント PC の環境設定](#)を行います。

クライアント PC のネットワークライセンス環境設定

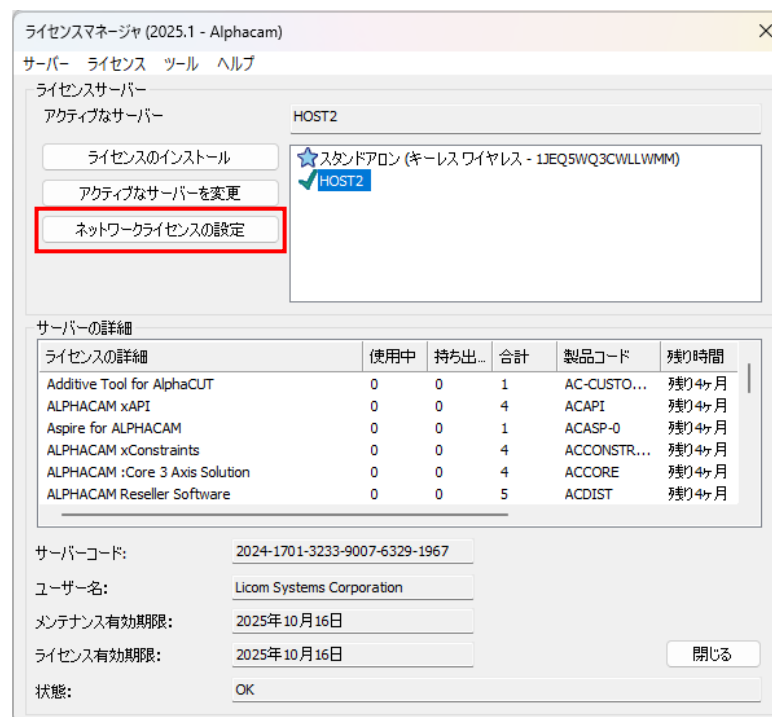
ネットワークライセンスサーバーを設定後、([ネットワークライセンスインストール](#)参照)クライアント PC は以下の環境設定をしてください。

クライアント PC の環境設定

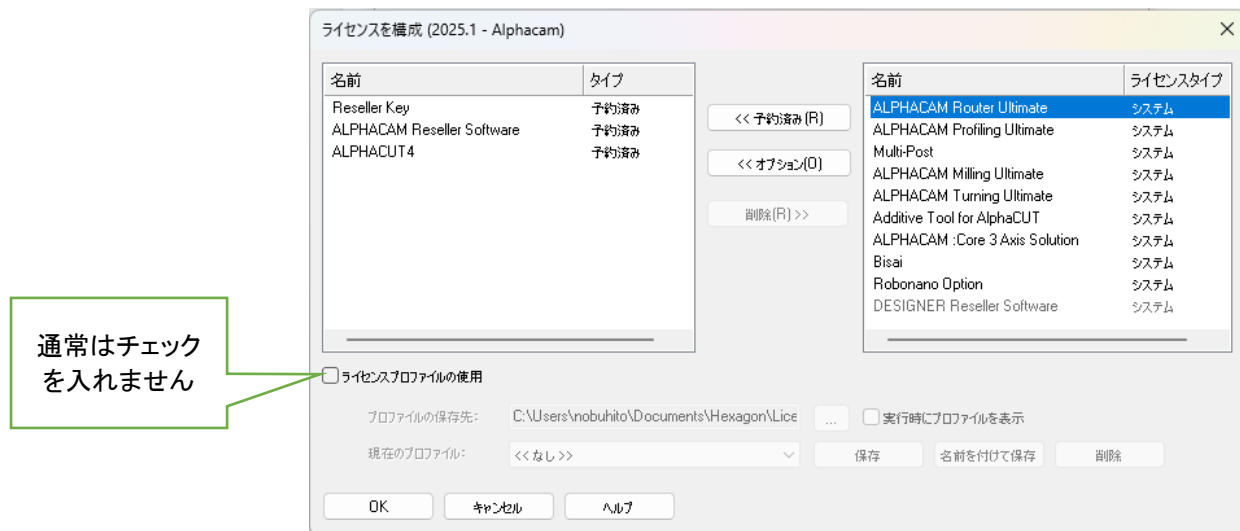
1. Windows のスタートからライセンスマネージャを起動します。



2. サーバーメニューから**ネットワークの検索**をクリックすると、Sentinal RMS サーバー一覧が表示されます。
3. 接続したいサーバーを選択し、**アクティブなサーバーを変更**をクリックしてください。
4. **ネットワークライセンスの設定** ボタンをクリックして表示されるダイアログが選択したサーバーで有効なライセンスのリストを表示します。



- クライアント PC の設定をします。右のリストにはサーバー側で有効なライセンス一覧が表示されているため、クライアント側に必要なライセンスを右のリスト内からクリックして選択後に <<予約済み>> をクリックしてください。左のリストには現在のクライアント PC 側で有効となるライセンス一覧が表示されます。

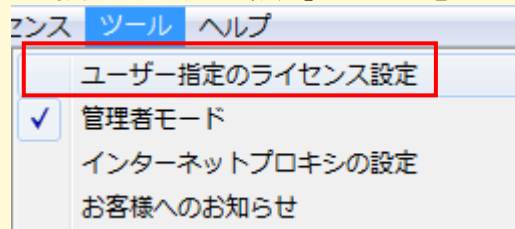


- 必要な各ライセンスを左のリストへ追加後にOK をクリックしてください。
- クライアントPCでライセンスを使用する準備ができました。

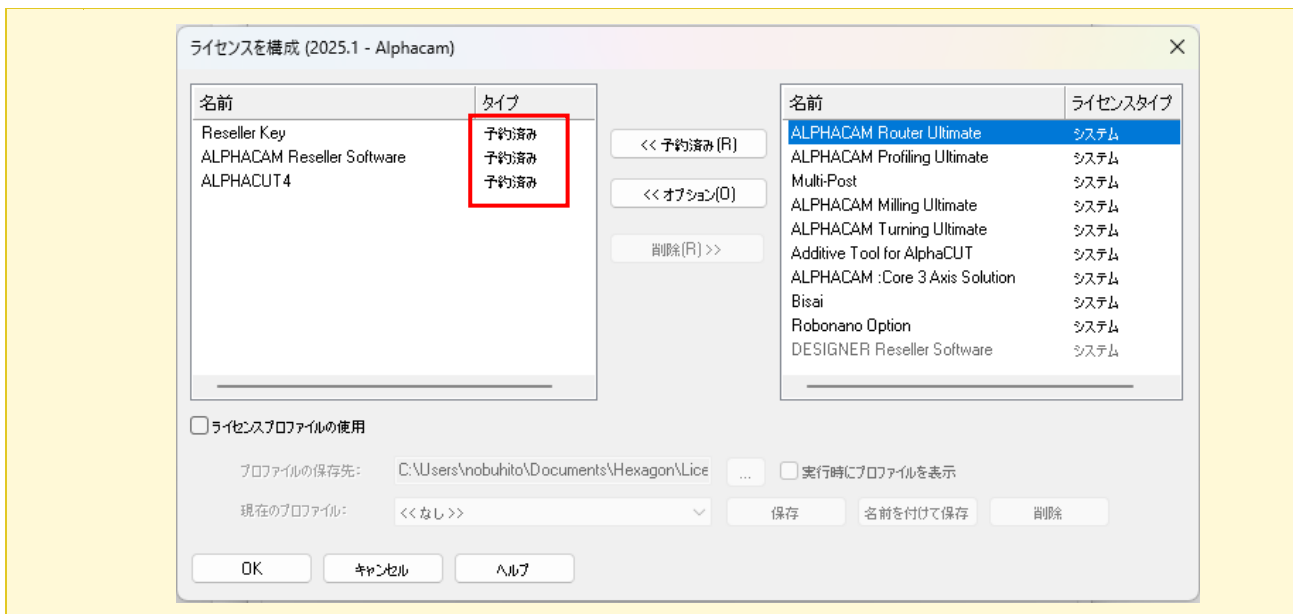
i これらのクライアント側のライセンスは”仮選択”されている状態です。
サーバー上のライセンスに空きがないと、実際にソフトウェアを起動することができません。

例: クライアント PC は 2 台あるがライセンスは 1 本しかない場合、先に ALPHACAM を起動した PC でライセンスが使用されるため、PC 2 台で ALPHACAM を同時起動することはできません。

i この設定はクライアント PC で現在ログインしているユーザーアカウントだけの設定です。別のアカウントでログインすると同様の設定を行う必要があります。ログインするアカウントに関係なく全アカウントで同一の設定を指定する場合は「ユーザー指定のライセンス設定」のチェックをオフにします。



i 複数種のライセンスがある場合は MultiPost をまず「予約済み」で左に移動し、そのほかのライセンスは「オプション」で左に移動させてください。すべてを「予約済み」にすると、実際には使用していないライセンスも使用中になってしまい他の PC で使えなくなります。



重要事項

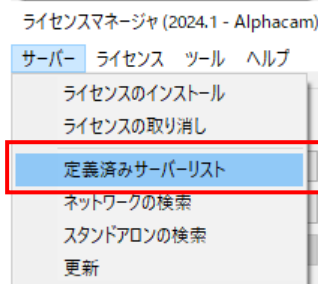
- **ALPHACAM がライセンスサーバーを検出できなかった場合**、以下のいずれかの方法でライセンスサーバー名をセットしてください。



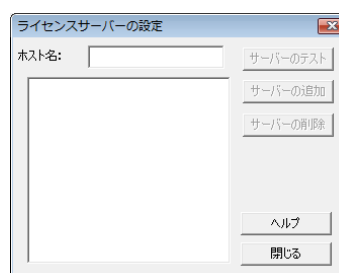
以下の手順は ALPHACAM を使用する PC に対して行う操作です。Sentinel License Manager 起動中の PC ではありませんので注意してください

方法 1

1. ライセンスマネージャのサーバーメニューから**定義済みサーバーリスト**を選択してください。



2. ホスト名または IP アドレスを入力し、**サーバーのテスト**をクリックします。
テストに成功した後に**サーバーの追加**をクリックします。



方法 2

1. ALPHACAM が起動されている PC (クライアント側) の環境変数に変数 LSHOST を追加します。
2. この変数には**サーバー名**または License Manager サーバーの **IP アドレス**を設定します。
(例: "SERVER_NAME" または 192.168.1.100 等)

この変数の設定に関しては貴社のシステム管理者または ALPHACAM 技術サポートまでお問い合わせください。

方法 3

1. LSHOST という名前の新しいテキストファイル(拡張子無し)を作成します。サンプルファイルが **C:\Program Files\Hexagon\ALPHACAM 2025\CLS\Utilities\Sample lshost file** フォルダにあります。
 2. LSHOST ファイルを(例: メモ帳など)編集し、ファイルの先頭行にサーバー名もしくは IP アドレス
(例: "SERVER_NAME" または 192.168.1.100 等)を入力します。
 3. LSHOST ファイルを保存して閉じます。
 4. LSHOST ファイルを **C:\Program Files\Hexagon\ALPHACAM 20XX\CLS** にコピーもしくは移動します。
- どちらの方法でも複数サーバーをご使用の場合は、各サーバーに名前を付けることができます。それぞれの名前は「:」シンボルのセパレータで(例 SERVER_ONE:SERVER_TWO など)区切ってください。ALPHACAM はリスト中のライセンスサーバーを先頭から順に試します。
 - Windows ファイアーウォールが有効になっているとネットワークライセンスの認識ができないことがあります。TCP/IP のポート番号 5093 を通すように設定してください。
 - 詳しいライセンス手順に関しては、**C:\Program Files\Hexagon\ALPHACAM 2025\CLS\Utilities\Quick Reference Guides** 内の各 PDF を参照してください。